



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
人間 科学 コース 科目 群 専	2021	心理学概論	2				田辺毅彦 後藤靖宏 石川久 柿原久仁佳	コーディネーター
		心理統計法(コ)	2					
		音楽心理学		2				
		感情心理学		2				
		心理学実験		4				
		心理学研究法(コ)		2				
		対人行動論(コ)		2				
		認知心理学(コ)	2					
		産業心理学(コ)		2				
		学習心理学(コ)		2				
		スポーツ心理学		2				
		教育心理学(A)	2					
		教育心理学(B)		2				
	生涯発達心理学		2					
	心理学言語学	2						
	学校心理学(コ)	2						
	コミュニティ心理学		2					
地域・ 国際 コース 科目 群	2031	地域国際概論	2				片岡徹 藁内豊 寺林暁 大島寿美子	コーディネーター
		社会調査法		4				
		インタビュー・ルポルタージュ技法		2				
		国際教育論		2				
		現代教育論	2					
		国際社会学論	2					
		映像技術演習Ⅰ	2					
		映像技術演習Ⅱ		2				
		時事社会研究			2			
		英語メディア研究			2			
	英訳法BI	2						
	英訳法BII		2					
	マスコミュニケーション論		2					
	1606 演劇概論	2				高橋克依	75ページの注1を参照のこと	
	メディアコミュニケーション 地域コミュニティ論		2					
学 科 共 通 科 目 群	2058	コミュニケーション科学Ⅰ②					濱後保久 藤岡靖宏 藁内徹 大島豊 石川寿美子 柿原久仁佳 寺林暁良 ブルース・デビッドソン 後藤靖宏 柿原久仁佳 阪井宏 田辺毅彦 後藤靖宏 大島寿美子 石川悟 片岡徹 柿原久仁佳 寺林暁良	コーディネーター
	2059	コミュニケーション科学Ⅱ②						
	2060	統計法基礎②						
	2084	現代社会学②						
	2111	基礎演習(コA)②						
	2111	(コB)②						
	2111	(コC)②						
	2111	(コD)②						
	2111	(コE)②						
	2111	(コF)②						
2111	(コG)②							

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考	
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可			
			前通後	前通後	前通後	前通後			
学 科 共 通 目 群	2085	科学的研究法基礎実習 (A)	④				濱 保 久 後 靖 宏 藤 岡 徹 片 岡 豊 藁 内 寿美子 大 島 悟 石 川 久仁佳 柿 原 暁 寺 林 良 阪 井 宏 田 辺 毅		
	2086	(B)	④						
	2087	(C)	④						
	2088	(D)	④						
	学 科 共 通 目 群	2092	フィールド実習 I		②			ブルース・デビッドソン	
			フィールド実習 II		②				
			地域社会論			2			
			English Communication I	2					
			English Communication II	2					
			English Communication III		2				
			English Debate プレゼンテーション演習			2			
			English Practicum I	2		2			
			English Practicum II		2				
			English Practicum III			2			
			English Practicum IV			2			
			Overseas English Studies I	4					
		Overseas English Studies II		4					
		Overseas English Experience I	2						
		Overseas English Experience II		2					
		Overseas English Experience III			2				
Overseas English Experience IV				2					
海外英語短期研修		4							
海外プロジェクト研修 I			2						
海外プロジェクト研修 II				2					
野外活動演習			2						
心理学特殊実習			2						
地域学習実習			2						
2189	English as a global language	4				大 島 寿美子 片 岡 徹 長谷川 典子	2019年度開講せず 75ページの注2を参照のこと		
1616	異文化コミュニケーション概論 I	2							
	異文化コミュニケーション概論 II		2						
	Online English			2					
	English for Tourist Industry			2					
	欧米文化論 A			2					
	欧米文化論 B			2					
	欧米文化論 C			2					
	欧米文化論 D			2					
	英米史 A			2					
	英米史 B			2					
プロジェクト実習			②						
専門演習 I			②						
専門演習 II				②					
専門演習 III				②					
卒業研究 I				③					
卒業研究 II				③					
日本史 I (前近代)	2								
日本史 II (近現代)		2							
世界史 I		4							
世界史 II (B)		4							
地理学 (A)	2								
自然地理学 (A)	2								
地誌概説		4							
現代政治学	2								
現代哲学		2							
宗教社会学	2								
社会思想史		2							

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
学科 共通 科目 目群	5641	国際政治学		2			岩本一郎 小松知春	
		憲法 I [人権]	4					
	2401	憲法 II [統治機構]	4					
		経済学入門 (文社部)	2					
		国際経済学 I	2					
		国際経済学 II		2				

注1) この科目は、履修登録時までに TOEIC500点以上の得点, TOEFL450点以上の得点, 実用英語技能検定準2級以上のいずれかの取得が必要となる。「履修登録 Web」での履修登録はできないので、履修登録の際は TOEIC500点以上のスコア, TOEFL450点以上のスコア, 実用英語技能検定準2級以上の合格証書いずれかを履修登録期間中に科目担当者に持参し、履修申込みをすること。また、履修登録できる者は30名を上限とする。履修希望者が31名を超えた場合は抽選となる。

注2) 網かけの科目は、履修登録時までに TOEFL450点以上もしくは TOEIC600点以上の得点が必要となる。「履修登録 Web」での履修登録はできないので、履修登録の際は TOEFL450点以上もしくは TOEIC600点以上のスコアを期限までに学科長に提出すること (提出期限は学科長に確認すること)。また、履修登録できる者は各科目5名を上限とする。履修希望者が6名を超えた場合は抽選となる。なお、TOEFLについては学内 TOEFL のスコアも可とする。



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

39～47ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学、社会科学、地域と世界、キリスト教、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教
この分野から4単位以上を修得すること。ただし聖書の思想と文化Ⅰ及びⅡか、又はキリスト教の歴史Ⅰ及びⅡのいずれかとセットで修得すること。
- (7) キャリア支援
キャリア教育科目から、学びとキャリア形成Ⅰ 1科目2単位を修得すること。日本語科目から、日本語表現Ⅰ 1科目2単位及び日本語表現Ⅱ 1科目2単位を修得すること。情報科目から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位を合わせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。また、情報活用ⅠとⅡの重複履修はできない。
ハードウェア基礎及びソフトウェア基礎の履修は、情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱの2科目4単位の修得を条件とする。
なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
 - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「[外国語科目の単位認定²](#)」の頁を参照すること。
 - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (9) (1)～(8)までの上記で修得すべき単位32単位以外に6単位以上を修得すること。

2. 外国語科目の単位認定

165・166ページを参照のこと。

(B) 学科専門教育科目

以下の要領で履修し合計62単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『人間科学コース科目群』の心理科学概論、心理統計法、心理科学実験、心理科学研究法、の4科目10単位か、『地域・国際コース科目群』の地域国際概論、映像技術演習Ⅰ、社会調査法、インタビュー・ルポルタージュ技法、の4科目10単位のいずれかを習得すること。
- (2) 『学科共通科目群』から必修32単位を修得すること。
- (3) (1)・(2)で修得していない『人間科学コース科目群』『地域・国際コース科目群』『学科共通科目群』の科目の中から、20単位を修得すること。
- (4) 検定試験は、自学自習をして受験し合格した場合に単位を認定する。なお、卒業には8単位の認定を受けることが必要である。詳細は、「[検定認定について](#)」を参照すること。
- (5) 履修登録の条件が指定されている科目が「(C)積上指定科目」として示されているので、必ず確認すること。
- (6) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。
- (7) [卒業研究³](#)の提出は、最終年次の前年次までに82単位以上（検定認定単位を除く）を修得

3. 卒業研究

158～161ページを参照のこと。

していることを要件とする。ただし82単位未満でも卒業研究Ⅰ，卒業研究Ⅱの履修登録をすることはできる（提出は不可）。詳しくは、「卒業研究」の頁を参照すること。

(8) 海外プロジェクト研修Ⅰ及び海外英語短期研修の履修登録は、参加申込みをもって代える。海外研修の参加とそれに伴う授業への出席により単位修得ができる。ただし事前調査の結果、履修希望者が少ない場合は開講しない。

(9) 実習科目を履修する場合、実習費を当該科目の履修年度において納入しなければならない。科目名及び金額については、この履修ガイドの「学則（抜粋）」の最後に示してあるので確認すること。

(C) 積上指定科目

以下の科目においては、履修登録の条件が指定されているので注意すること。

プロジェクト実習，専門演習Ⅰ：科学的研究法基礎実習，および〔心理学実験と心理学研究法〕あるいは〔社会調査法とインタビュー・ルポルタージュ技法〕の単位取得を条件とする。

専門演習Ⅱ・Ⅲ：原則としてプロジェクト実習および専門演習Ⅰの単位取得を条件とする。

フィールド実習Ⅱ：フィールド実習Ⅰの単位取得を条件とする。

(D) その他

(1) 『大学共通科目』及び『人間科学コース科目群』『地域・国際コース科目群』『学科共通科目群』で修得すべき単位100単位以外に必要な24単位（検定認定の8単位を除く）は、以上の修得すべき単位100単位として修得した授業科目以外の大学共通科目，学科専門教育科目，文学部他学科専門教育科目，他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目¹から算入できる。

(2) 卒業単位計算上，修得した科目の単位数を分割して算入することができる。

(3) 他学科専門教育科目は52ページに掲載されている科目のみ，履修登録することができる。

(4) 副専攻科目²については，副専攻課程の履修を許可された場合には，修得した科目は全て，卒業単位の総単位に算入できる科目となる。

(5) 教育心理学は，教職に関する科目としても開設されているが，卒業単位計算上，心理・応用コミュニケーション学科専門教育科目として参入し，履修登録時は教職に関する科目として取り扱い，履修登録単位数の上限には含まない。

(6) この(A)(B)(D)のことについて，「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

1. 文学部他学科専門教育科目，他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

48～57ページを参照のこと。

2. 副専攻科目

183～190ページを参照のこと。



(E) 卒業単位集計表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数			
		必 修	選 択		
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2 単位	} 6 単位	} 24 単位
	人 文 科 学		2 単位		
	自 然 ・ 数 理 科 学		2 単位		
	社 会 科 学		2 単位		
	地 域 と 世 界		2 単位		
	キ リ ス ト 教 学		4 単位		
	キ ャ リ ア 支 援	総 合 講 義			
		キ ャ リ ア 教 育	2 単位		
		日 本 語 科 目	4 単位		
		情 報 科 目	2 単位	2 単位	
外 国 語		8 単位			
計		8 単位	24 単位	6 単位	大学共通計 38 単位
学 科 専 門 教 育 科 目	コ ー ス 専 門 科 目	人 間 科 学 コ ー ス 科 目 群	} 10 単位	} 20 単位	
		地 域 ・ 国 際 コ ー ス 科 目 群			
	学 科 共 通 科 目 群 ※	32 単位			
計		32 単位	10 単位	20 単位	62 単位
文 学 部 他 学 科 専 門 教 育 科 目					
他 学 部 他 学 科 専 門 教 育 科 目					
国 際 交 流 関 係 科 目					
副 専 攻 科 目					
検 定 認 定		8 単位			検定認定 8 単位
計		48 単位	34 単位	26 単位	24 単位
合 計			132 単位		132 単位

※ 「英語関連活動」から卒業単位に算入できるのは8単位までとする。

(F) 検定認定について

各種検定試験に合格した者は、以下の要領に従い認定の手続を行うこと。

(1) 申請手続

- ・3年次または4年次に一括申請すること。
- ・申請受付時期（年5回予定）については別途掲示で連絡する。

なお、各年度の最終申請締切りは1月末日とし、2月の教授会に諮り単位の認定を行う。

- ・申請は、下記の書類を教育支援課に提出すること。

- ① 「心理・応用コミュニケーション学科検定認定申請書」（教育支援課資料配布トレイにある）
- ② 検定試験の「合格証書」か「合格証明書」、または「得点通知書」（原本）

(2) 認定の対象となる検定試験

群	検 定	レベル	単位数	群	検 定	レベル	単位数	
英 語	実用英語技能検定試験 主催：(財)日本英語検定協会	準2級	2	中 国 語	中国語検定試験 主催：日本中国語検定協会	準4級	2	
		2級	4			4級	4	
		準1級	8			3級	8	
		1級	12			2級	12	
	TOEFL Test of English as a Foreign Language 国内主催：国際教育交換協議会 本部：ETS (Educational Testing Service)	19-40	2	国 語	実用中国語技能検定試験 主催：アジア国際交流奨学財団	5級	2	
		41-51	4			準4級	4	
		52-60	6			4級	8	
		61-78	8			3級	12	
		79-	12			HSK（筆記） 主催：HSK 日本実施委員会	5級	4
		TOEIC Test of English for International Communication 国内主催：(財)国際ビジネスコミュニケーション協会 本部：ETS (Educational Testing Service)	340-399				2	6級
独 語	ドイツ語技能検定試験 主催：(財)ドイツ語学文学振興会	5級	2	韓 国 語	ハングル能力検定試験 主催：ハングル能力検定協会	5級	2	
		4級	4			4級	4	
		3級	6			3級	8	
		2級	8			準2級	12	
		準1級	10			韓 国 語 力 検 定	1級	4
	1級	12	2級	8				
	オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 主催：オーストリア連邦省	初級	6	3級～6級	12			
		ドイツ語基礎 統一試験	8	日 本 語 検 定	4級(準3級)		2	
		実用フランス語技能検定試験 主催：(財)フランス語教育振興協会	5級		2		3級(準2級)	4
			4級		4	2級(準1級)	6	
3級			8		1級	8		
準2級	10		本 語 力 検 定		2級	2		
2級	12			1級	4			
TOEFLの試験は3種類あり、以下の通り対応させる。 Paper-Based Computer-Based Internet-Based	350 - 436	63 - 122		19 - 40	語 彙 ・ 読 解 力 検 定	準2級	2	
	437 - 469	123 - 149		41 - 51		2級	4	
	470 - 499	150 - 172		52 - 60		準1級	6	
	500 - 549	173 - 212	61 - 78	1級		8		
	550 - (677)	213 - (300)	79 -	※(4)参照		特級	6	
仏 語	実用フランス語技能検定試験 主催：(財)フランス語教育振興協会	5級	2	日 本 漢 字 能 力 検 定 試 験	日本漢字能力検定試験 主催：日本漢字能力検定協会	準2級	2	
		4級	4			2級	4	
		3級	8			準1級	6	
		準2級	10			1級	8	
		2級	12			※(5)参照	1級	8

TOEFLの試験は3種類あり、以下の通り対応させる。

Paper-Based	Computer-Based	Internet-Based
350 - 436	63 - 122	19 - 40
437 - 469	123 - 149	41 - 51
470 - 499	150 - 172	52 - 60
500 - 549	173 - 212	61 - 78
550 - (677)	213 - (300)	79 -

- (3) 申請上の注意事項
- ・入学前に合格した検定又は得点は、原則として入学前5年間まで有効として申請することができる。
 - ・同一群内の検定は共通科目（外国語）との重複認定を行わない。
 - ・同一群内の単位認定の申請は1検定に限り受け付ける。
 - ・認定単位数は異なった群についての合算ができる。
 - ・卒業に必要な8単位を超えた単位は卒業要件に算入できない。
 - ・学内 TOEFL 及び学内 TOEIC は認定の対象としない。
 - ・検定認定で申請した単位について、3年次のうちに申請した場合、卒業研究提出要件の単位数（最終年次の前年次までに82単位以上を修得すること）には含まないので留意すること。
- (4) 「国語力検定」は、2017年3月をもって終了したが、すでに受験し合格した分については申請することができる。
- (5) 「語彙・読解力検定」は、2018年度第2回をもって終了したが、すでに受験した合格分については申請することができる。

3. スクリーニング

（3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件）
2年次終了までに、下記の条件を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。

次の(1)、(2)を含み50単位以上を修得していること。

- (1) 英語 I・II, フランス語 I・II, ドイツ語 I・II, 中国語 I・II, 韓国語 I・II のいずれか 2科目の4単位
- (2) 基礎演習の2単位

4. 取得可能資格

認定心理士（日本心理学会認定）

認定心理士の資格認定については、オリエンテーション時に説明する。

社会調査士（社会調査協会認定）

202ページを参照のこと。